

予習課題

- 以下の 1. についてのみ、6 月 15 日（木）17 時までに答案を濱本宛に送付すること。
2. については文書作成は不要である。

1. *Petroleum Development v. Abu Dhabi* (1951), [*International and Comparative Law Quarterly*](#), vol. 1, 1952, pp. 247-261. (最初から 251 頁まで読めば十分。)

- 1-1. 事実概要・争点を整理する。
- 1-2. 仲裁廷が示した解決法の問題点を指摘し、代替策を示す。

2. *Texaco v. Libya*, [*International Law Reports*](#), vol. 53, pp. 389-511. ([英訳の一部抜粋](#)。原文（仏語）は [*Journal du droit international*](#), 1977, pp. 350-389.)

抜粋部分に言う "internationalization of contracts" とはどういう意味か、どのような条件でそれが成立するのか、その目的は何か、考えてくる。

Texaco 仲裁判断の日本語評釈等

- 位田隆一「開発の国際法における国有化紛争の解決」法学論叢 132 巻 4・5・6 号（1993 年）180 頁。
- 川岸繁雄「63 リビア国有化事件」松井芳郎（編集代表）『判例国際法（第 2 版）』（東信堂、2006 年）。
- 中川淳司「71 国有化措置の救済と補償算定基準」山本草二ほか（編）『国際法判例百選』（有斐閣、2001 年）